

**平成 26 年度**  
**大阪府地域医療介護総合確保基金計画**  
**に関する事後評価**

**令和 4 年 11 月**  
**大阪府**

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業	
事業名	【NO.24】 小児のかかりつけ医育成事業	【総事業費】 2,708 千円
事業の対象となる区域	豊能圏域、三島圏域、北河内圏域、中河内圏域、南河内圏域、堺市圏域、泉州圏域、大阪市圏域	
事業の期間	平成 27 年 1 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・26 年度は物品購入（参考：27 年度に研修会開催 4 回（予定））</li> </ul> <b>【事業効果】</b> 医療的ケアの必要な児への在宅医療提供体制の構築促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・H30 年度実施分</li> </ul> ⇒内科医等を対象に小児特有の医療技術の習得を目的とした研修を、小児科医との同行訪問も含め実施。	
事業の達成状況	<b>【H30 実施分】</b> アウトプット指標 研修受講者数⇒65 名 アウトカム指標 訪問診療の実施件数⇒H30 年度の数値は未公表 <b>【参考】</b> ・H29 年度：119,787 件（11.2%増） ・同行訪問研修等を経て、実際に訪問診療を始めるなどした医師が 10 名増加。（受講者アンケート）	
事業の有効性・効率性	<b>（1）事業の有効性：</b> 講義+同行訪問研修を実施することで、医師の意識改革や医療技術の習得につながり、実際に訪問診療を開始するなどした医師が増加した。 <b>（2）事業の効率性：</b> 府内の医師等に対して広範なネットワークを有する医師会や小児科医会の協力を得ることで、同行訪問研修における医師間マッチングが円滑に行える等、効率的な事業推進ができた。	
その他	H26：2,675,581 円 H31：32,400 円 R4：92,019 円	